

2023年度事業報告書

【期間】2023年4月1日～2024年3月31日

1. 事業報告

1-1 2023年度全体総括

「あんしんプレミアムサービス『げんきです』」のビジネスモデルについて

2023年度は、補助金や寄付で維持してきた見守りサービスを、持続可能な収益事業に育てることに取り組んできました。2023年度前半は、千葉県内、関西地区の医療介護関係の事業所に提案を重ねましたが、目に見える成果を得ることはできませんでした。2023年度後半は、以前より、事業連携の可能性があると考えていた介護保険外サービスの事業者に働きかけることにしました。介護保険外サービスの事業者を対象に、販売する商品サービスの名称「つながりサービス『たよりん』」とし、その概要と価格を規定しました。

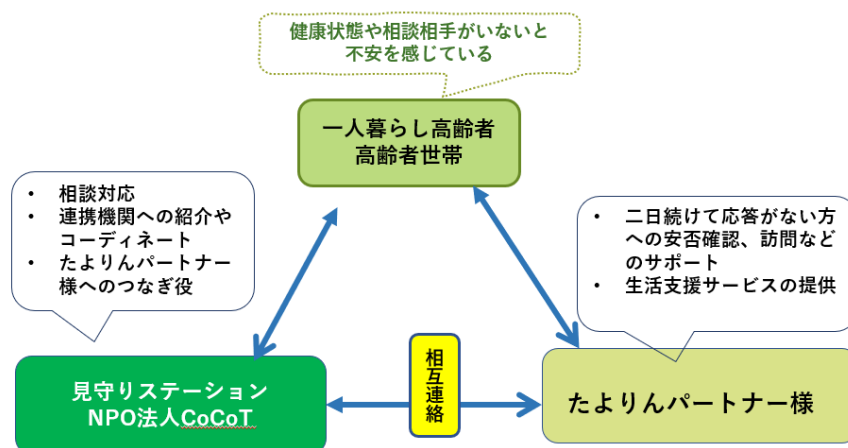
一方で、再度、民間事業者のニーズをヒアリングし、「げんきです」を活用してもらうためのシステムや仕組みの検討を進めました。

○つながりサービス「たよりん」の開始

たよりんは、家族・親族の関係が希薄になり、社会的に孤立化する人が増えてきたことを背景に作られた仕組みです。

「げんきです」を基軸に、これまでの相談対応を充実させ、「ご近所見守り」がみつからない人のために、事業者が「ご近所見守り」（たよりんパートナー）となって日々の生活を支えていくというサービスです。

*注「ご近所見守り」とは、「緊急連絡先」の遠方の家族や親族以外に、自身に何か異変があった時自宅を訪問してくれる身近な人で、システムに登録されます。



○たよりんパートナーについて

2024年1月より、私たちと一緒に、地域つながりの活動を広げていく団体や事業者を「たよりんパートナー」として募集を開始しました。

「たよりんパートナー」とは、ご近所見守りを引き受ける団体・事業者の名称で、当法人と代理店契約をした団体・事業者を指します。

事業者と当法人が、販売代理店(たよりんパートナー) 契約を締結して、以下の役割を担ってまいります。

- (1) 利用者が二日続けて応答なしの場合の安否確認（ご近所見守りさん）
- (2) たよりん利用者の拡大（募集パンフレット等の配布）
- (3) 利用申し込み受付

見守りステーション運営体制について

2022年度に見守りステーションの日々の業務フローを定型化したので、安定した運営ができています。相談員の対応スキルも、日々の研鑽によりスキルアップしています。

加入手続きと集金の仕組みの業務は集金方法や業務内容の見直しを進めています。

「あんしんプレミアムサービス『げんきです』」システムオペレーションについて

「げんきです」システムを最適な状態に保つために行う監視やメンテナンス、利用者サポートなどの一連のオペレーションについて、対応事例の洗い出しや研修の体制が整いました。情報システムが本来の能力を発揮し続けられるよう監視や管理、保守などを継続的に行うことのできる体制づくりは、今後も、最重要課題として取り組まなくてはなりません。

○居住支援事業の現状について

居住支援相談業務とコーディネート業務について、拡充してきました。居住支援相談窓口として、世代地域に関わらず生活困窮者・障がい者などの相談を受けています。2023年度相談件数は約500件程度です。（コロナ以前は年間40件程度）

物件探し、交渉や契約時の同行なども実施しています。

居住支援は、相談業務と関係各所のコーディネートや課題整理に時間がかかり、見える化ができず、具体的な成果として評価しにくいものです。住居を探す以前の問題として、生活の立て直しや家族関係の整理、収入の手立てなどが大きな壁となっています。相談内容は、不安を訴えるものから緊急な対応が必要な案件に変化してきました。DV・貧困の連鎖・疾病・介護の多く問題を抱えて行き場をなくしたり、引きこもり・家族の介護・経済的苦境から家庭内暴力に至り住居分離が必要なケースなど、複合的で解決の糸口を見つけるのが困難な事例が多くなっています。

これらのケースについて、生活支援に取り組む事業者や、不動産事業者やシェルターを運営するNPOなどとの連携を深め、高齢者だけでなく、DV被害者やシングルマザーの住まいの探しのサポートを行いました。状況が深刻になる前の対策として、入居前・入居後の日々の見守りの体制づくりを進めるために、居住支援相談の来訪者に対して、住まい探しの依頼を受ける場合は、「げんきです」の加入を条件とすることにしました。

当事者の課題としては、

1. 緊急時の連絡先も知人もいない孤立した低所得者が多い。
2. 情報や理解の不足で対応策がわからず、救援を求める意思表示ができない。
3. 入居後も地域とのつながりが希薄で日常的な話し相手もなく孤立しやすい。
4. 生活を支えていく仕組みやサービスが不十分。

支援者の課題としては、

1. 相談対応に専門性を持つ人材が確保できない。
2. 物価の高騰で支援に関わる経費や食糧費の捻出が困難になった。
3. 支援組織の運営者が高齢になり活動が継続できない。
4. 公的な保証や経済的な安定性がなく、信頼が得にくい。

2. 個別事業報告

事業系

柱1. 地域連携

(1) あんしんプレミアムサービス「げんきです」事業

A 見守りステーションの日々の業務フロー

- ① 応答状況の確認
- ② 9番対応
- ③ ご近所見守りと緊急連絡先への連絡
- ④ 連携団体への月次報告

B 2024年度末 有料サービス利用者

- ① 累計: 36名 (在籍 26名)
- ② 性別: 男性10名(8名) 女性26名(18名)
- ③ 年代: 平均75歳
- ④ 加入グループ内訳: 松戸グループ 15名
不動産管理会社 4名
北海道グループ 8名
高齢者支援グループ 6名
たよりんパートナー 3名

C 各分野で働きかけた事業者・団体

- ① 地域包括ケア体制を推進する自治体・地域包括支援センターへの働きかけ 16件
- ② 医療介護分野事業への働きかけ 3件
- ③ 身元保証・死後事務委任分野事業への働きかけ 2件
- ④ 不動産管理分野事業への働きかけ 3件
- ⑤ 社会福祉協議会 2件
- ⑥ 弁護士等への働きかけ 2件
- ⑦ その他 1件

(2) つながりサービス「たよりん」事業

代理店契約 (たよりんパートナー) 3社

(3) 居住支援相談「住まいと見守りの相談窓口」

国土交通省住宅居住支援法人補助事業

「住まいと見守りの相談」あんしんほっとライン: 0120-386-117

開設曜日時間: 月曜日～金曜日 10時00分～16時00分

相談件数: 延べ500件

入居成約件数: 5件

柱2. NPO支援

中間支援組織として、非営利活動に取り組む組織に対して、法人形態にこだわることなく、活動の支援を行いました。

(1) 一般社団法人あんしん地域見守りネット事務局業務

ニュースレター「かけはし」編集のサポートをしました。

(2) 運営支援

○NPO法人 法人運営支援 2団体

会計支援 1団体

○非営利団体 助成金申請支援 1団体

(3) 相談

NPO法人 2団体

柱3. 人材育成事業

(1) 居住支援相談員育成

全体的な業務処理能力や力量を育成するために、研修を実施しました。

システムのオペレーションの理解と正確な処理のために、研修を実施しました。

(2) コミュニティコーディネーター育成

取り組むことができませんでした。

(3) 退職シニア地域活動支援

取り組むことができませんでした。

管理系

(1) 広報

- ・マーケティング会議

理事2名、Webデザイナー、スタッフで構成され、随時開催しました。

「げんきです」を活用したつながりサービス「たよりん」の対象とする層を絞り込み、キャッチコピーやイメージカラー、広報ツールなどの戦略を重点的に話し合いました。

- ・「げんきです」LPを公開しました。

→ <https://npo-cocot.com/genkidesu/>

- ・Instagram ・Facebookを継続して更新しました。

- ・メルマガの定期的発信はできませんでした。

(2) 組織運営

- ・総会 1回開催

- ・理事会 3回開催

- ・経営会議

月1回開催 理事を中心に、法人経営状況や各事業の進捗状況を確認しました。

- ・げんきですプロジェクト会議

主に月2回開催 CoCoT会員に限定せず、「げんきです」にかかわる方や関心を持って
いる方に参加していただき、意見交換を行いました。

(3) 経営

「げんきです」と居住支援事業の運営資金について、3年間の財源を整理しました。

年度	実績	活動財源 (財源種類及び額)
2023年	国土交通省セーフティネット推進事業 孤立孤独予防 居住支援事業補助事業	補助金 300万円
2023年	公益財団法人日本フィランソピック財団 助成事業 クラウド型見守りシステム 拡大事業	助成金 216万円
2023年	令和4年度(補正予算)独立行政法人福祉医療機構(厚生労働省)孤立孤独 予防相談事業	助成金 513万円
2022年	国土交通省セーフティネット推進事業 孤立孤独予防 居住支援事業補助事業	補助金 400万円
2022年	Yahoo!福祉基金 IT 推進部門 助成金 クラウド型見守りシステム開発	助成金 100万円
2021年	国土交通省セーフティネット推進事業 孤立孤独予防 居住支援事業補助事業	補助金 420万円

(4) 認定 NPO 法人格の取得について

2023年度は、認定 NPO 法人の要件に沿う法人の体制と会計処理を進めました。

2023年度 活動計算報告書

2023年4月1日から2024年3月31日まで

特定非営利活動法人コミュニティ・コーディネーターズ・タンク

代表理事 小山 淳子

(単位:円)

科目	決算金額		前年実績	対比
I 経常収益				
1. 受取会費		80,000	76,500	105%
正会員受取入会金	20,000		10,000	
正会員受取会費	60,000		66,500	
準会員受取入会金	-		-	
準会員受取会費	-		-	
賛助会員受取会費	-		-	
2. 受取寄附金		50,000	2,776,100	2%
受取寄附金	50,000		2,776,100	
3. 受取助成金等		10,163,892	6,640,186	153%
受取民間助成金	7,308,200		1,800,000	
受取補助金	2,855,692		4,840,186	
4. 事業収益		992,327	613,596	162%
人材育成事業収益	-		-	
地域連携事業収益	281,385		151,260	
NPO支援事業収益	703,942		462,336	
事業部門共通事業収益	7,000		-	
5. その他収益		27	40	
受取利息	27		40	
経常収益計		11,286,246	10,106,422	112%
II 経常費用				
1. 事業費		10,409,138	9,066,853	115%
人材育成事業費		615,305	103,479	
人件費	265,872		-	
その他経費	349,433		103,479	
地域連携事業費		9,300,658	8,400,923	
人件費	4,814,768		4,508,170	
その他経費	4,485,890		3,892,753	
NPO支援事業収益		318,131	461,176	
人件費	-		-	
その他経費	318,131		461,176	
事業部門共通事業費		175,044	101,275	
人件費	22,000		22,000	
その他経費	153,044		79,275	
人件費計		5,102,640	4,530,170	113%
その他経費計		5,306,498	4,536,683	117%
2. 管理費		296,584	610,377	49%
(1) 人件費		-	-	
(2) その他経費		296,584	610,377	49%
通信費	13,960		52,084	
消耗品費・印刷製本費	24,773		13,659	
地代家賃・管理費・水道光熱費	223,835		537,434	
会議費・賃借料	-		-	
保険料・諸会費・支払手数料等	34,016		7,200	
経常費用計		10,705,722	9,677,230	111%
当期経常増減額		580,524	429,192	135%
III 経常外収益				
1. 雑収益	-		5,724	
経常外収益計		-	5,724	-
IV 経常外費用				
1. 雑損失	1		7,800	
2. 減価償却費	407,220		407,220	
経常外費用計		407,221	415,020	-
税引前当期正味財産増減額		173,303	19,896	871%
当期正味財産増減額		173,303	19,896	871%
前期繰越正味財産額		7,850,327	7,830,431	100%
次期繰越正味財産額		8,023,630	7,850,327	102%

計算書類の注記

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準に基づいています。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

定額法

(3) 引当金の計上基準

なし

(4) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理

なし

(5) ボランティアによる役務の提供

なし

(6) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式です。

2. 会計方針の変更

なし

3. 事業別損益の状況

(単位:円)

科目	人材育成事業	地域連携事業	NPO支援事業	事業部門共通	事業部門計
I 経常収益					
受取会費	-	-	-	80,000	80,000
受取寄附金	-	-	-	50,000	50,000
受取助成金等	2,169,200	5,139,000	-	-	7,308,200
受取補助金	-	2,855,692	-	-	2,855,692
事業収益	-	281,385	703,942	7,000	992,327
その他収益	-	-	-	27	27
経常収益計	2,169,200	8,276,077	703,942	137,027	11,286,246
II 経常費用					
(1) 人件費					
役員報酬	-	900,000	-	-	900,000
給料手当	112,000	1,941,420	-	-	2,053,420
通勤交通費	6,160	313,756	-	-	319,916
法定福利費・福利厚生費	355	542,818	-	-	543,173
研修費	-	1,000	-	-	1,000
外注費	147,357	1,115,774	-	22,000	1,285,131
人件費計	265,872	4,814,768	-	22,000	5,102,640
(2) その他経費					
報償費	-	871,500	-	-	871,500
通信費・荷造運賃	18,091	495,322	14,731	5,538	533,682
旅費交通費・車両費	33,298	156,191	1,320	900	191,709
会議費・広告費	97,699	49,446	-	27,885	175,030
消耗品費・印刷製本費	-	300,560	18,149	12,151	330,860
業務管理費	200,345	2,612,871	283,931	106,570	3,203,717
その他経費計	349,433	4,485,890	318,131	153,044	5,306,498
経常費用計	615,305	9,300,658	318,131	175,044	10,409,138
当期経常増減額	1,553,895	-1,024,581	385,811	-38,017	877,108

4. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳 (単位:円)

内容	金額	算定方法
該当なし		

5. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる (単位:円)

内容	金額	算定方法
該当なし		

6. 使途等が制約された寄附金等の内訳

使途等が制約された寄附金等の内訳(正味財産の増減及び残高の状況)は以下の通りです。

下記のように使途が特定されている財産はありません。

(単位:円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
該当なし	-	-	-	-	
合計	-	-	-	-	

7. 固定資産の増減内訳

(単位:円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得残高	減価償却累計額	期末帳簿価額
システム開発	1,628,880	-	-	1,221,660	407,220	1,221,660
保証金(アセット松戸Ⅱ)	140,000	-	-	140,000	-	140,000
保証金(Suica)	1,500	-	-	1,500	-	1,500
合計	141,500	-	-	141,500	-	141,500

8. 借入金の増減内訳

(単位:円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
該当なし	-	-	-	-
合計	-	-	-	-

9. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位:円)

科目	計算書類に計上された金額	内役員及び近親者との取引
(活動計算書)		
諸謝金(事業)	871,500	679,000
委託料	-	-
活動計算書計	871,500	679,000
(貸借対照表)		
未払金	673,121	-
役員借入金	-	-
貸借対照表計	673,121	-

10. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

・ 現物寄附の評価方法

該当なし

・ 事業費と管理費の按分方法

各事業の経費及び事業費と管理費に共通する経費のうち、給料手当及び旅費交通費については従事割合に基づき按分しています。

・ 重要な後発事象

該当なし

・ その他の事業に係る資産の状況

該当なし

特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表

NPO法人コミュニティ・コーディネーターズ・タンク

[税込] (単位:円)

全事業所

2024年3月31日 現在

勘定科目名称	当年度	前年度	増減
【流動資産】	7,413,431	6,643,257	770,174
(現金・預金)	7,097,659	6,554,024	543,635
現金・預金	7,097,659	6,554,024	543,635
(売上債権)	224,297	13,167	211,130
未 収 金	224,297	13,167	211,130
(その他流動資産)	91,475	76,066	15,409
前 払 金	63,468	61,111	2,357
預 け 金	23,052	0	23,052
仮 払 金	0	10,000	△ 10,000
Suicaチャージ	4,955	4,955	0
【固定資産】	1,363,160	1,770,380	△ 407,220
(無形固定資産)	1,221,660	1,628,880	△ 407,220
システム開発	1,221,660	1,628,880	△ 407,220
(投資その他の資産)	141,500	141,500	0
保 証 金	141,500	141,500	0
資産の部 合計	8,776,591	8,413,637	362,954
【流動負債】	752,961	563,310	189,651
未 払 金	673,121	498,190	174,931
前 受 金	4,950	24,365	△ 19,415
預 り 金	74,890	40,755	34,135
負債の部 合計	752,961	563,310	189,651
【正味財産】	8,023,630	7,850,327	173,303
正味 財産	8,023,630	7,850,327	173,303
正味財産の部 合計	8,023,630	7,850,327	173,303
負債・正味財産の部 合計	8,776,591	8,413,637	362,954

特定非営利活動に係る事業会計財産目録

NPO法人コミュニティ・コーディネーターズ・タンク

[税込] (単位:円)

全事業

2024年3月31日 現在

	当年度	前年度	増減
資産の部			
【流動資産】	7,413,431	6,643,257	770,174
(現金・預金)	7,097,659	6,554,024	543,635
現金	476,612	1,531,891	△ 1,055,279
預金千葉1	3,293,123	3,888,386	△ 595,263
預金ゆうちょ	299,983	83,231	216,752
預金寄付口	389,458	135,334	254,124
預金千葉2	1,808,108	835,518	972,590
預金千葉3	563,978	79,664	484,314
預金千葉4	252,969	0	252,969
預金三井住友	13,428	0	13,428
(売上債権)	224,297	13,167	211,130
未収金	224,297	13,167	211,130
(その他流動資産)	91,475	76,066	15,409
前払金	63,468	61,111	2,357
預け金	23,052	0	23,052
仮払金	0	10,000	△ 10,000
Suicaチャージ	4,955	4,955	0
【固定資産】	1,363,160	1,770,380	△ 407,220
(無形固定資産)	1,221,660	1,628,880	△ 407,220
システム開発	1,221,660	1,628,880	△ 407,220
(投資その他の資産)	141,500	141,500	0
保証金	141,500	141,500	0
資産の部 合計	8,776,591	8,413,637	362,954
負債の部			
【流動負債】	752,961	563,310	189,651
未払金	673,121	498,190	174,931
前受金	4,950	24,365	△ 19,415
預り金	74,890	40,755	34,135
負債の部 合計	752,961	563,310	189,651
【正味財産】	8,023,630	7,850,327	173,303
正味財産	8,023,630	7,850,327	173,303
正味財産	8,023,630	7,850,327	173,303